

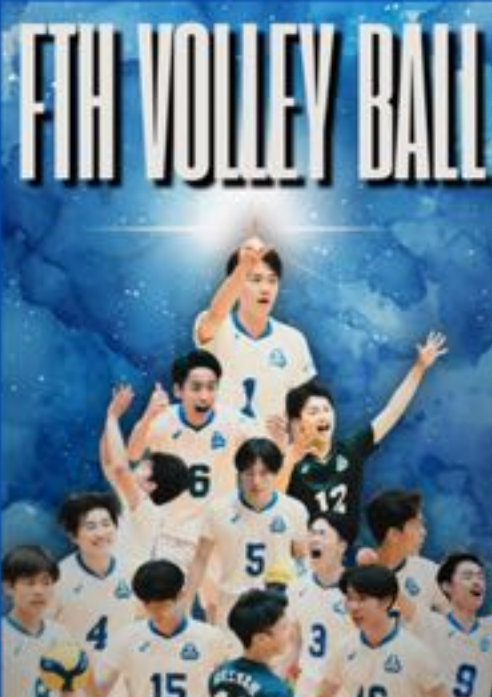
激闘 部活動の結果

バレー部

古川工2—0白石
古川工2—0仙台三高
古川工2—0東陵
古川工0—2東北(準決勝)
古川工2—0登米総合(3位決定戦)

宮城第3代表

※東北大会出場



野球部

第20回 春季宮城県高等学校 野球北部 地区大会

一次予選 古川工業 5-1 古川高校
古川工業 0-9 古川学園
代表決定戦 古川工業 7-0 築館高校

第108回全国高等学校 野球選手権宮城大会

1回戦 古川工業 12-0 名取高校
2回戦 古川工業 4-8 利府高校



男子バスケットボール部

1回戦

古川工 43 富谷 58

PERIOD 8
FOULS 8 8



ハンドボール部

2回戦 古川工 40-28 仙台西北
3回戦 古川工 30-29 東北
準決勝 古川工 13-43 利府

宮城県大会 BEST 4



陸上競技部

▼男子200M 準決勝 澁谷 拳心 22.57
▼男子400M 準決勝 氏家 僚哉 49.86
▼男子5000M 決勝 相田 柚葵 16:02.36
▼男子4×400MR 準決勝 澁谷・及川・氏家・武田 3:23.68

▼男子砲丸投 佐藤 瑛亮 13m75 ※東北大会出場
▼男子円盤投 佐藤 瑛亮 46m97 ※東北大会出場
▼男子ハンマー投 佐藤 瑛亮 46m38 ※東北大会出場

SPRINT TEAM
TOUTEKI TEAM
EKIDEN TEAM

TEAM 古川工業

SOFT TENNIS

▼男子団体戦 古川工業 0-3 東北学院
▼女子団体戦 古川工業 0-3 宮城農業

▼男子個人戦 対 佐沼 岩村祥英・小川 颯翔々? 1回戦敗退
▼女子個人戦 対 仙台三校 田中愛衣・三浦美麗愛々? 1回戦勝利
対 東北 田中愛衣・三浦美麗愛々? 2回戦敗退



祝 インターハイ出場!

陸上競技部 佐藤 瑛亮

ダンス部全国大会

YAY!

HIP HOP



発行所
宮城県古川工業高等学校
広報委員会

宮城県大崎市古川北町4-7-1
電話 0229(22)3166
<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>



女子バスケットボール部

県ベスト16

古川工業 80-51 仙台三
古川工業 50-87 尚絅学院



SOCCER

古川工業 ウェルネス宮城

1-3



ラグビー部

▼7人制

手廻りリーグ
古川工業 40-10 合同2
古川工業 7-29 佐沼
決勝リーグ
古川工業 17-27 石巻工
古川工業 34-10 合同1

▼15人制

古川工業 21-64 仙台三
古川工業 5-38 利府



自転車競技部

▼男子200mフライングタイムトライアル

第6位 11秒396 佐々木 空星

▼男子ロード・レース (43km)

第5位 56分26秒40 石川 晃輔

▼チームスプリント

第6位 1分13秒565 佐々木 空星 石川 晃輔 佐々木 空星

▼ロードレーサー2kmインディヴィデュアルバシュート

第4位 3分01秒970 赤羽 隆之輔

▼男子1kmタイムトライアル

第6位 1分13秒195 佐々木 空星

▼ロードレーサー1kmタイムトライアル

第4位 1分24秒570 赤羽 隆之輔

▼ケイリン

第6位 佐々木 空星

学校対抗

▼トラックの部 第3位
▼ロードの部 第3位
▼組合の部 第3位

剣道部

《個人戦》
機械科2年 尾形凜久人 1回戦敗退
機械科1年 渡邊暖人 延長戦の末、2回戦敗退

県総体

己と戦う。 FTH KENDO



柔道部

《団体戦》

男子団体：第3位
女子団体：第3位

《個人戦》

男子：60kg級 沖村 拓実 ベスト8
66kg級 曾根 奏 ベスト8
女子：57kg級 高橋 惺那 第3位
78kg級 加藤 芽生 第2位 (東北大会出場)



卓球部

▼シングルス

田村 模綏 ベスト32
大沼 望来人 2回戦敗退
千葉 大空翔 2回戦敗退
鎌田 理一智 2回戦敗退
三浦 太瑛 2回戦敗退

▼学校対抗

1回戦 古川工業 3-0 築館
2回戦 古川工業 1-3 東陵



感動をありがとう！



FTH DANCE TEAM

全国中学校・高等学校ダンスドリル選手権大会 2026

全国大会出場決定

男女混成部門Small編成 第1位



新任の先生紹介

今年度本校に着任された先生方にお話を聞きました!!

- ① 前任校
- ② 信条にしている言葉
- ③ 趣味
- ④ 本校の印象
- ⑤ 本校生徒に望むこと

加藤 進一

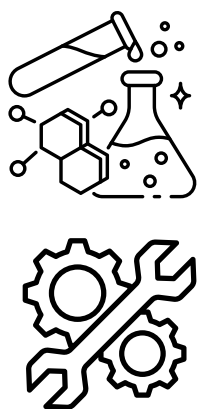
校長先生
(校長室)



- ① 宮城県白石工業高等学校
 - ② 何でもポジティブに考える
 - ③ 御朱印や御城印集め
 - ④ 部活動が盛んである
 - ⑤ 資格取得に励んでいる
- 生徒の皆さんが、元気に挨拶してくれる自分を大切にすること
- 他人を思いやる心を忘れないこと
- 常にポジティブに考えること

佐々木 智鶴

先生
(化学技術科)



- ① 宮城県教育庁高校教育課
 - ② 「思いやり」
 - ③ 映画鑑賞
 - ④ 生徒の皆さんが、とても元気に挨拶してくれて、礼儀正しい学校だと思いました。
 - ⑤ 「工業」を学んだ皆さんが社会で元氣よく活躍する姿が楽しみです。
- ⑤ 学校行事や勉強等においても、失敗することを恐れず何事にも、挑戦してほしいと思っています。
- 体験を重ねることで、経験となりそれが自信になると思います。皆さんの挑戦への「第一歩」期待しています。



及川 滋

先生
(機械科)



- ① 宮城県気仙沼向洋高等学校
- ② 「感謝」 いつも助けてもらう事が多く、大切にしています
- ③ サーフインやスノーボード、釣り、モータースポーツ
- ④ 部活動が活発。そして、元氣があり、挨拶もしっかりできる素晴らしい学校だと思います
- ⑤ 遊びも勉強も本気で、メリハリをつけて学校生活をしっかり楽しみたいです。

江畑 碧一朗

先生
(国語)



- ① 石巻支援学校
 - ② 「健康第一」
 - ③ 社会人になってから痛感しています。健やかに生きたいです。
 - ④ 映画鑑賞、スポーツ観戦、ゲーム、バイク、服を見ること。
 - ⑤ 趣味の時間を増やせるようにしたいです。頑張ります。
- ④ 元氣に挨拶をしてくれる生徒がたくさんいる印象です。うれしいです。
- ⑤ 校舎が広く、迷子になっています。助けてください。

佐々木 脩

先生
(社会)



- ① 利府支援学校です。
- ② イオンモール新利府北館の裏に山があり、そこに学校があります。山の上なのであまり大きくない校舎でした。2階建てで体育館も広くなかったので、古川工業の体育館の広さに圧倒されました。

- ② 「すべてを経験せよ 美も恐怖も 生き続けよ 絶望が最後ではない」
- リルケという方のことばです。なにごとにも恐れずに経験することの大切さと、あきらめずに生き続けることの大切さを教えてくれたことばです。新しいことや失敗を恐れて取り組むことをやめたいと思ったときにはこのことばを思い出すと、勇氣がもらえる氣がします。
- 「ジョジョ・ラビット」という映画の最後はこのことばが出てくるのですが、心が温まる映画なのでぜひ見てみてください。

- ③ 一つ目がランニングです！中学生の時から陸上を始め、今でも走っています。今は、出身の石巻で地元のスポ少の子どもたちに教えています。
- 二つ目がライブに行くことです。特に「サカナクション」というバンドが大好きで毎年ツアーで全国を回っています。先日東京に行き、大阪でライブがあったので、それも行く予定です。

- ④ 校舎がとてもきれいだなと思いました。そして広いなと感じました。迷路みたいでたまに迷うこともあります。早く慣れていきたいと思っています。そして、生徒数が多い！前の学校では、全校生徒150人だったので、4倍以上もいてびっくりしました。みなさんの顔を覚えられようにながらばっていきます。

- ⑤ 古川のことをあまりよく知らないのですが、おいしいお店などあったらたくさん教えてほしいな、と思います。
- あとは、何事にも最後まで挑戦してほしいです！知らないことややったことないことは不安があるかと思いますが、挑戦してたくさん成長してほしいと思います。

松下 創哉

先生
(数学)



- ① 初任のためなし！
- 過去に小学校で非常勤講師の経験があります。

- ② 「あきらめたらそこで試合終了ですよ...?」
- これは、僕が大好きなスラムダンクという漫画の中の安西先生が述べた言葉です。皆さん知っていますかね？先生がバスケットを始めたきっかけでもある思い入れのある漫画です。何かつらいとき、何かにすがりたいときに思い出す言葉で、強い口調じゃないのになぜか支えてくれて、なんか守ってもらえるような氣がして、ぎりぎりまで一歩踏みとどまることができて、そしてとっても元氣が出る言葉です。

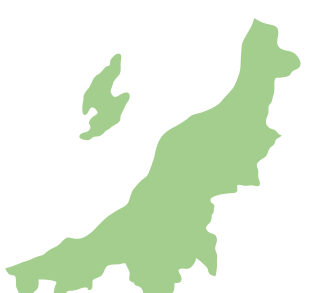
- ③ 日本各地に出向き、そのおいしい料理を食べることで。先生は何かと仕事で日本全国飛び回っていました。これまでに、北海道、青森、秋田、岩手、山形、福島、新潟、栃木、茨城、千葉、東京、神奈川、山梨、愛知、大阪、香川、広島、沖縄の計18都道府県に行っていました。先生は海鮮が好きなので、その土地での新鮮なお魚を食べに行くことが多いです。なにか素敵な土地やご当地グルメの話を持っている人はぜひ聞きたいですね。秋に埼玉に行くことは決まっています。何かありますかね？次に行きたい候補地は静岡ですかね。焼津港のマグロを食べてみたいです。

- ④ 先生は仙台で育った人間です。この学校に来るまで大崎に数回しか来たことがないです。なので、赴任する前は県北の工業校ってことぐらいしか知らなくてですね。でも、毎朝昇降口前であいさつをしていると、何人もの生徒が元氣に挨拶を返してくれて、今では古川工業高等学校は、とても元氣にあふれて挨拶をする生徒が多いすてきな学校という印象です。

- ⑤ 「粘り強く取り組むこと」何かに取り組むとき、簡単にいかないこともあるでしょう。そんなとき、投げ出したり、放棄したり、何か突破口はないか、今までやってきたことが使えないか、誰かに聞いてみてヒントを得てみようなど、手や足を動かしてみる。そんな小さな一歩が大きな成功につながるのだと思います。だから、そんな「粘り強さ」を皆さんはこの古川工業高等学校での学びを通して、養ってほしいと思います。

近藤 昌一

先生
(電気電子科)



- ① 宮城県工業高等学校 電気科
 - ② 「やってやれないことはない、やらずに出来るはずがない」
 - ③ 水泳、ドライブ
 - ④ スポーツ万能の生徒が多く、しかも物作りの技術も非常に高い生徒が沢山の学校。
- 礼儀では、大きな声であいさつする生徒が一杯いる学校。
- ⑤ 自分を大事に、家の家族を大事に、友達を大事に、同級生を大事に、先輩を大事に、後輩を大事に、先生を大事に、古川工業高校のすべての人を大事にして、みんな仲良しになってください。

佐藤 拓真

先生
(機械科)



- ① なし
 - ② 民間企業（建設関係）からの転職
 - ③ 余白を愉しむ
 - ④ スポーツ観戦
 - ⑤ 部活動が盛んである
- 工業高校らしく、しっかりしている生徒が多い印象
- ⑤ 当たり前のことをちゃんとやること

2026



菅原 幸彦
先生
(事務室)

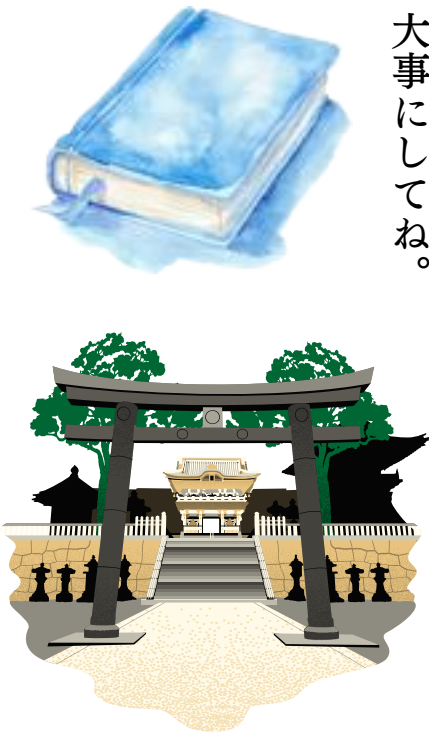


- ①宮城県加美農業高等学校
- ②初志貫徹
- ③19歳の時に「バイクかつこいな！」と免許を取って以来ずっと乗り続けてきましたが、最近は何に4〜5回しか乗れません。今はホンダCB1300SBに乗っています！
- ④男子は礼儀正しく硬派なイメージで、女子は元気で活発なイメージを持っています。実際はどうでしょう？
- ⑤高校3年間は皆さんが思っている以上に早く過ぎ去っていくと思います。少しでも早い段階から具体的な目標を掲げ、進路実現の計画を実行していきたいでしょう。

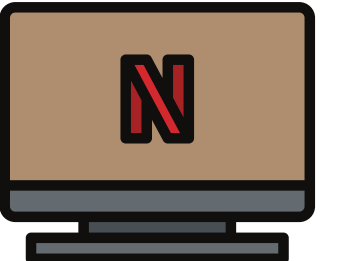
大場 真紀
先生
(図書室)



- ①宮城県松山高等学校
 - ②やりたいことは、全部やる。
(もちろん、できないこともあるけれど、そんな気持ちで生きてます。)
 - ③全国の図書館巡り・寺社巡り
 - ④生徒数も多く、校舎が迷路みたい！という第一印象でした。生徒の皆さんは礼儀正しく、落ち着いた大人びた雰囲気があります。部活動も活発で、魅力のある学校だと思います。
 - ⑤皆さんには、たくさんの可能性があります。
- 自分で限界を決めず、「自分はどうしたいのか」「どうなりたいのか」を大切にしながら、やりたいと思ったことに挑戦してほしいです。楽しむことも大事にしてね。



内田 茉伊香
先生
(事務室)



- ①富谷市立あけの平小学校
- ②雲外蒼天（困難の先には明るい未来がある）
- ③ドラマ鑑賞。ネットフリックスとアマゾンプライムのヘビューザーです。
- ④部活動が盛んな印象です。
また、すれ違った際に挨拶をしてくれる素敵な生徒さんばかりで、元気をもらっています。
- ⑤大変なことや辛いことがたくさんあると思いますが、必ず今後の人生に役立つ時が来ます。全力で高校生活を楽しんでください。



東北大会で躍動する古工生

東北大会出場

電気電子科3年 佐藤 瑛亮 近畿インターハイへ

バレー部・柔道部・自転車競技部



- 20kmポイントレース
9位 川中子拓斗
- 男子個人ロードレース（78km）
23位 石川 晃輔
途中棄権 佐々木空星
途中棄権 川中子拓斗

- 【柔道部】
 - 女子個人 78kg
加藤 芽生 準々決勝敗退（ベスト8）
- 【自転車競技部】
 - チームスプリント 1分11秒048
7位 佐々木空星、川中子拓斗、石川 晃輔
 - ケイリン
8位 佐々木空星
 - スクラッチ
9位 石川 晃輔

- 【陸上競技部】佐藤瑛亮
 - 砲丸投 14m36 第6位 **インターハイ出場**
 - 円盤投 47m82 第2位 **インターハイ出場**
 - ハンマー投 43m74 第2位
- 【バレー部】
 - 1回戦
古川工業 0-2 相馬高校



SPORTS★FESTIVAL

総合成績

	1年	2年	3年	学科対抗 リレー	計	総合成績
C	206	220	239		665	3 🏆
A	150	164	343		657	4
E	69	230	207		506	5
M1	244	245	242		731	2 🥈
M2	137	326	293		756	1 🥇
ch	245	124	75		444	6

学年順位

		バレー	バスケット	サッカー	ソフト	綱引き	玉入れ	リレー	長縄	合計得点	学年順位
1年	C	30	30	40	5	40	40		21	206	3 🏆
	A	5	20	50	10	10	30		25	150	4
	E	10	5	5	30	5	5		9	69	6
	M1	40	50	10	50	20	50		24	244	2 🥈
	M2	20	10	20	20	30	10		27	137	5
	Ch	50	40	30	40	50	20		15	245	1 🥇
2年	C	10	10	40	20	40	30		70	220	4
	A	30	5	5	40	30	10		44	164	5
	E	50	40	10	50	5	40		35	230	3 🥈
	M1	20	20	30	30	50	50		45	245	2 🥈
	M2	40	50	50	10	10	20		146	326	1 🥇
	Ch	5	30	20	5	20	5		39	124	6
3年	C	20	5	10	50	40	10		104	239	4
	A	45	10	45	30	20	40		153	343	1 🥇
	E	40	50	20	10	30	30		27	207	5
	M1	10	40	40	20	50	5		77	242	3 🥈
	M2	30	30	30	40	10	50		103	293	2 🥈
	Ch	5	20	5	5	5	20		15	75	6

MVP

1年	バレーボール	化学技術科	近藤南帆
2年	バレーボール	電気電子科	佐々木琢翔
3年	バレーボール	建築科	宇都宮愛母
1年	バスケットボール	機械科1組	金成光珂
2年	バスケットボール	機械科2組	鈴木和希
3年	バスケットボール	電気電子科	小山凜音
1年	サッカー	建築科	梅津廉心
2年	サッカー	機械科2組	久我隼大
3年	サッカー	建築科	北村拓巳
1年	ソフトボール	機械科1組	加藤吏垂
2年	ソフトボール	電気電子科	佐藤煌晟
3年	ソフトボール	土木情報科	伊藤正人



生徒会活動

生徒会長より



新年度が始まり、早くも4か月が過ぎようとしています。この間に行われた生徒会行事は、皆さんの協力のおかげで無事に終えることができました。生徒の皆さん、先生方、そして運営に携わってくださった多くの方々に感謝しています。

今年度の生徒会では、対面式や生徒大会などの行事を、昨年度の反省やアンケート結果をもとに改善しながら運営してきました。準備や運営を進める中で、多くの人と協力して一つの行事をつくり上げるこの大切さを改めて実感しました。皆さんの協力、本当にありがとうございました。

これからは文化祭をはじめとする大きな学校行事が控えています。生徒会執行部も、皆さんが安心して楽しめる行事になるよう、準備や運営に力を入れていきます。

また、生徒会執行部は行事の運営だけではなく、皆さんの意見や要望を学校へ届け、より良い学校づくりにつなげることも大切な役割です。これからも一人ひとりの声を大切にしながら活動していきます。

今後も生徒会執行部一同、より良い学校づくりを目指して取り組んでいきます。これからも、生徒会活動へのご協力をよろしくお願い致します。



部活動紹介

4月9日の5・6校時に部活動紹介を実施しました。今年度は初の試みとして、全校生徒が体育館に集まって行われました。1年生にとっては、高校生活で初めて全ての部活動を知る機会となりました。紹介する立場となった2・3年生も緊張していたことと思います。

トップバッターを務めた野球部は、田植えをテーマにしたユーモアあふれる活動紹介で会場を大いに盛り上げました。また、バレーボール部やサッカー部、ハンドボール部の一発ギャグも笑いを誘い、男子バスケットボール部のキラのあるダンスは、サンクラス姿も相まって会場の注目を集めていました。

各部活動の紹介からは、楽しさだけではなく、「ぜひ入部してほしい」という熱い思いも伝わってきました。1年生も真剣に発表に見入るながら、ときには笑顔を見せるなど、会場全体が和やかな雰囲気になっていました。

各部活動が工夫を凝らした紹介のおかげで、会場は終始大きな盛り上がりを見せました。今年度の部活動紹介は成功だったのではないのでしょうか。今回の部活動紹介が、多くの1年生にとって新たな挑戦へのきっかけとなることを期待しています。



県総体壮行式

5月20日の6校時に県総体壮行式を行いました。拍手に包まれた体育館へ入場した選手たちは、カメラに向かってポーズを決めたり、掛け声を上げたりするなど、明るく活気あふれる様子を見せていました。開式前には、各部活動の応援PVを上映し、会場は選手たちへエールを送る温かい雰囲気になりました。



各部活動の決意表明では、入場時の和やかな表情とは一転し、上位大会を目指す強い意志が感じられました。特に3年生にとっては最後の大会となるため、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮しようとする思いが伝わってくる力強い決意表明でした。

今年度は、電気電子科3年生の佐藤瑛亮さんが県大会、東北大会を勝ち抜き、全国大会への出場を決めました。全国大会でも日頃の練習の成果を発揮し、さらなる活躍を見せてくれることを期待しています。

予定より開始時刻は遅れましたが、壮行式は無事に終了しました。選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。今後も古川工業高校の選手たちのさらなる活躍を期待しています。

生徒大会

5月28日の6校時に生徒大会を行いました。今年度の生徒大会では、「全員主役、一人ひとり」がクリエイター」の考えのもと、新たな試みとして、教員の配置を最小限とし、生徒主体で大会を運営しました。これは、生徒会執行部だけではなく、参加する全校生徒一人ひとりが大会をつくる当事者として主体的に参加することを目指した取組です。大会では、文化祭の終了時刻の延長や服装規定の見直しなど、学校生活に関する要

広報活動



広報担当として、生徒の皆さんの日常や学校行事など、本校のさまざまな魅力を発信してきました。具体的には、生徒会公式Instagramグラムでのリアル動画の作成や、全国大会出場を決めた部活動を応援する横断幕の掲示、生徒会活動を紹介するホームページの記事作成などに取り組みしました。

活動の中で心がけていたのは、出来事を記録するだけではなく、その場の空気感や生徒の笑顔まで伝えることです。特にInstagramラムのリアル動画では、画面の向こう側で見てくださる生徒や保護者の方々、地域の皆さんに、本校の楽しさや活気を感じてもらえるよう、一つ一つの場面や伝え方を工夫しながら発信を続けてきました。

これからは、新しい見せ方や表現にも挑戦し、一人ひとりが輝く瞬間を逃さず伝えることで、より多くの人の印象に残る学校の姿を発信していきたいです。



執行部より

新年度が始まってから今日までお疲れさまでした。私たち生徒会執行部も、皆さんの協力のおかげで、生徒大会や壮行式など、さまざまなことに挑戦することができました。

現在、生徒会が力を入れている活動の一つが、学校の魅力を発信する公式Instagramグラムです。「古川工業高校の良さをもっと知ってもらいたい」という思いから2年前に始まり、現在ではフォロー数も2200人を超えました。部活動や学校行事だけでなく、生徒会メンバーが体を張った(?)企画なども投稿し、多くの方々に楽しんでいただいています。

生徒会執行部は左記のメンバーで活動しています。生徒会長・副会長をはじめ、文芸局・体育局・総務・行事サポートなど、それぞれの役割を担うメンバーで活動しています。一人一人が自分の得意分野を生かしながら学校行事を支えています。

生徒会という「人前に立つ人の集まり」というイメージを持つ人もいるかもしれませんが、実際には人を支えることができる人々や、裏方として活躍する人々など、さまざまなメンバーが活動しています。「学校のために何かしてみたい」「自分を成長させていきたい」と思っている人は、ぜひ生徒会執行部と一緒に活動してみませんか。皆さんの入部をお待ちしています。

R8前期執行部メンバー																																																																					
生徒会長	E3	佐々木 大汰	C3	森田 亜	副会長	E2	早坂 月光	M32	後藤 太	事務局長	Ch3	日野 愛結奈	M32	三浦 美麗	執行局長	E3	及川 海里	Ch3	星野 明	文芸局長	Ch3	茂庭 彩愛	E2	佐々木 琢	体育局長	Ch2	大友 愛結	E2	二野 宮綾	総務	Ch3	長根 沙也佳	M21	矢野 希	総務	E2	主 珠護	M22	氏家 大	総務	E2	鈴木 環天	Ch2	熊野 朱	総務	Ch2	松本 咲希	Ch2	佐々木 麻	総務	A1	竹里 陽向	E1	佐藤 琉	総務	A1	千葉 珀月	総務	E1	丸米 煌莉	総務	E1	庄子 絢雅	広報	E1	大内 杏南	広報	Ch1	福島 美夢

います。

んか。皆さんの入部をお待ちして

い」と思っている人は、ぜひ生徒

会執行部と一緒に活動してみませ

地域情報誌「やきゅー」掲載

加美町の総合建設業者「丸か建設株式会社」が提供する高校生応援プロジェクト「がんばれ高校生! 輝く君たちが希望の光」の取材を受け、生徒会執行部の広報活動を地域情報誌「やきゅー」で紹介していただきました。

取材では、生徒会公式Instagramグラムを活用した学校の魅力発信や、日頃の広報活動についてお話ししました。本校の取り組みを地域の皆さんに知っていただく貴重な機会となり、生徒会活動への思いや工夫を多くの方に届けることができました。

また、取材の最後には、3年生から「企業が求める人材とはどのような人ですか」と質問する時間も設けていただきました。社会で求められる力や仕事に対する考えなどを直接伺うことができ、将来や進路について考える貴重な学びの機会となりました。

このような貴重な機会をいただいた丸か建設株式会社ならびに「さきっぺ!」編集室の皆様、ありがとうございました。

取材の様子



記念撮影



【写真提供: さきっぺ! 編集室】